進捗報告（実行団体）

● 提　出　日　：　2022 年　10 月　21 日
● 事　業　名　：　岡山県内市町村との連携体制と災害時支援スキームの確立事業
● 資金分配団体　：　全国災害ボランティア支援団体ネットワーク
● 実 行 団 体　：　岡山ＮＰＯセンター

①　実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
1-1 県内自治体との提携（評議員への加入）する	加入自治体数	１４自治体／３自治体	2022 年度	＜加入自治体＞ 岡山県、岡山市・倉敷市・瀬戸内市 ※既存１県、3 市 ＜活動＞ 〇県域：定例の情報共有会議を継続実施、月１回。 → 西日本豪雨の災害対応からの継続。 〇市町村訪問（県担当課と実施） 【2022 年度訪問先】 新見市、久米南町、赤磐市 〇研修（情報交換、目線合わせが目的）： ①県と協働の事業の実施。 ・市町村域での三者連携のための交流セミナー（年度内に開催） ・県事業：災害救援専門ボランティア研修（県南 9 月 3 日県北 10 月 18 日） ②市町村との共同事業の実施 ・倉敷市男女共同参画課 地域活動リーダー養成セミナー（11 月 21 日開催予定）	3

				③市町村の依頼を受けて講師派遣 ・玉野市常設型災害ボランティアセンター ボランティア養成講座（10 月 20 日） 〇岡山市災害ボランティアネットワーク 参加者：社協、行政、災害支援の参加予定のあるボランティア。 頻度：2021 年から連絡会議 1 回、研修年 2 回＝年 3 回	
1-2 県内自治体との合同実施マニュアルを策定する	官民合同での災害対応マニュアルの有無	9 自治体 （備前 3、備中 3、美作 3） ／全国で災害に関わる全ての方へ	2022 年度 （2021 年度 1 自治体→翌年度以降拡大）	〇サイガイペディア 2022 年度サイガイペディアの用語確認と更新 災害中間支援組織と、JPF 加盟組織、JVOAD 登録団体情報を追加	2
1-3 県内自治体との合同訓練を実施する	災害対策本部の合同運営訓練実施の有無	3 自治体 （備前 1、備中 1、美作 1） ／1 自治体	2022 年度	実施 1 自治体：岡山市 岡山市・岡山市社会福祉協議会・岡山 NPO センターで構成される岡山市災害ボランティアネットワークで災害ボランティアセンター設置訓練を開催	2
2-1 必要な支援の時系列整理と役割の整理をする	基礎情報整理ができている	役割が時系列で整理され、マニュアルに掲載できる／時系列整理完了。マニュアル作成中。	2020 年	①被災家屋部会 〇**復旧ロードマップ自動車編**の公開 ・協賛会員のあいおいニッセイ同和損害保険の皆様と被災車両の手続きについてまとめたものを公開。 〇復旧ロードマップの活用 ・**岡山県 HP に記載** ・**株式会社ナンバ「2022 防災カタログ」**掲載 ②避難所部会 〇登録団体災害支援団 Gorilla さんが作成した炊き出しのガイドラインを元にした炊き出しワークショップを共同主催として開催。（7 月 30 日開催） **災害時の炊き出し支援に関する実践研修【第 1 回：野外訓練】** ③在宅避難者部会 ・在宅避難者支援の必要性を三者で学ぶためのセミナーと、 在宅避難者アンケートの模擬訓練を部会にて計画中。 ⑤物資部会 〇**“はこぶでたすける”物資倉庫シミュレーション開催**開催	3

				○2022 年度はスマートサプライカタログ支援を含めた災害時（特に発災直後）の物資支援のフローについて検討を行い、アクションカードを作成。これを元に、行政や企業と連携した訓練を企画している。 ○損保ジャパンと岡山交通との三者協定を締結。 　最初の取り組みとして保険調査員を現地へ輸送するタクシーに支援物資を乗せて届ける仕組みを作る予定。	
2-1-1 災害の種類・支援先ごとに物資リストを整備する	災害の種類・支援先ごとの物資リストが整備されている	整備されている／一部整備されている	２０２０年度	作成中 災害 VC の必要物資リスト、在宅避難者支援の必要物資リストは作成済み	3
2-1-2 物資提供企業と企業毎の提供物資の整理	物資リストを元に提携すべき企業を探し、企業ごとに提供される物資が整理されている	整理されている／整理されていない	２０２１年度	作成中 2021 年度損保ジャパンとパートナーシップ締結 あいおいニッセイ同和損害保険と MS&AD グループのネットワークへの参画をいただき、連携により企業へのアプローチを行っている	3
2-2 支援体制を支えるシステムを開発する	情報共有や、支援調整などのシステムが整えられている。	システムが開発され実装されている／検討中	２０２２年度	検討中 炊き出しの調整システムを発注	3
2-2-1 プレマッチングリストの整備	物資と提供企業の情報がプレマッチングリストとしてウェブサイト上に準備できている	ウェブサイト上に準備ができている／災害 VC 立ち上げ時のリストの準備完了。	２０２１年度	災害ボランティアセンター立ち上げ時に必要とされる物資と在宅避難者支援の物資掲載完了。 その他は随時追加。 企業側へは働きかけを行っている。	3
2-2-2 無償物資の配送と在庫管理等仕組みの構築	無償物資を迅速に配送する仕組みと、記録を残す仕組みができている	仕組みができている／作成中	２０２１年度	物資部会にて作成中 今年度中に作成し、訓練を実施。 随時アップデートを行う予定。	2
2-2-3 有償物資の提供の仕組みの提供	スマートサプライにニーズを登録した物資が提携企業から提供される状態になっている。	スマーサプライで物資が提供できる状態になっている／検討中	２０２１年度	検討中 有償物資の決済方法について検討を行っている。	3
2-3 支援の訓練を実施する	民間が主体となり、ボランティアセンターの設置や避難所運営の訓練が実施される	災害支援ネットワーク内の 4 つの部会の持ち回りで、毎年 1 回ずつ開催／部会で研修・訓練の企画・実施が始まっている	２０２２年	①被災家屋部会 ○重機の研修を実施（6 月上旬） 　真備箭田地区自治組織、国交省河川事務所、PBV と共催。 　20 名が参加し資格証を取得「まびタケノコ重機隊」結	2

				成。 　活動は真備箭田地区の地域活動（河川の樹林化防止）に引継ぎを行って、関係組織と協力して支援している。 〇水害にあった被災家屋の手当、企画。 　真備の水害にあった家屋の清掃と修繕までの手当を行う。 　2 日開催で、内 1 日は県内市町村行政職員、社協ボランティアセンター担当職員向けの研修とする。 ③在宅避難者部会 〇在宅避難者支援のための研修を実施。 ⑤物資部会 〇スマートサプライカタログ支援と連動した物資管理と輸送の訓練を実施。検証の上、アクションカードを作成した上で再度訓練を実施予定。	
3-1 協定先の募集と締結	県外の自治体と、災害時に相互に支援ができる協定をむすぶ	九州地域 1、関東地域 1／九州 1、関東 0	２０２１年	〇2020 年度 SPF 佐賀災害支援プラットフォームとの広域連携協定締結 〇2022 年度 千葉県 CVOAD との協定締結予定（11 月 1 日）	3
3-2 合同研修を開催する	協定先と定期的な研修を行う （県内官民、協定先官民）	年に 1 回程度／検討中	２０２２年	〇SPF との炊き出しの訓練を開催予定で調整中	2

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

②　事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 þ 変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値
3.（任意）活動に関する報告

新型コロナによる行動規制が緩和される中で、実際に集まっての研修やセミナーなどの活動が活発化してきて、炊き出しや重機、物資管理などのワークショップを部会で行うことができてきている。実施と検討を重ねて、参画者を増やしながら、仕組みづくりが進んできている。 他、スマートサプライのカタログ支援は協賛会員の保険会社の協力を得て、県内企業への呼びかけが始まっている。また、保険会社と交通系の企業との協定に基づき、ラストワンマイルの解決のための仕組みづくりも始まっている。 県との協働の研修開催、県社協との連携、市町村の行政や社協からの研修依頼なども増えてきている。

③　広報に関する報告

1.　シンボルマークの使用状況
þ 自団体のウェブサイトで表示している　　þ 広報制作物に表示している □報告書に表示している　þ イベント実施時に表示している　□その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
2.　広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） ・物資部会研修｜被災地への物資輸送 手順を確認　岡山でボランティアら訓練（2022 年 06 月 18 日） ・重機ワークショップ｜山陽新聞コラム滴一滴（2022 年 9 月 1 日） ・水害復旧ロードマップ自動車編｜水没車両の処置 分かりやすく図解　災害支援ネットおかやまが作成（2022 年 10 月 18 日） 2.広報制作物等 3.報告書等 4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

添付資料

活動の写真（画像データは 1 枚 2 MG 以下、3～4 枚程度）

被災家屋部会：まび重機ワークショップ 2022 年 5 月 27 日～6 月 11 日（全 4 回）	物資部会：“はこぶでたすける”物資倉庫シミュレーション　2022 年 6 月 18 日（土）	避難所部会：災害時の炊き出し支援に関する実践研修 【第 1 回：野外訓練】　2022 年 7 月 30 日（土）